

廿一日出版

支那外交機關

擴張の計畫

支那政府は歐洲戰爭講和の消息に急迫して世界外交の形勢大に變ぜしとするを以て將來世界に於ける支那臣民の保護及び諸邦會議參列準備爲め在外外交機關を擴張するの必要を感じ従來公使館中日、英、米、露、歐

あり(北東)

諸威、丁抹、巴拉西爾、秘露、智羅、暹羅に公使館を新設せんとする計畫あり(北東)

●東蒙改制再議

前に海濱伊氏の内務總長時代に金州を四十餘省に分割するの案を立てて蒙四旗を奉吉兩省の管轄より割き

之れを特別區域と爲す事に定めたも、同氏退閣と共に該案亦中止となつた。陸支那政府は東蒙開發の一日も遅し難き事情あるより、該案を採用して、中蒙四盟を特別區域となし、其省を跳南に設け而して區域内の開發を急ぐ爲め東蒙墾殖局を設立して、專ら地民開發を招來の事と爲つしめ、

松花江は久しく降雨なき爲め水量減少して各汽船は一斉停航すに松花江には前度林總長陳振先を以て擬せるが北京政府は二三日之れを張奉天督軍に照會して其意を徴し(采天)

●松花江停航と哈市打

市場は一大打撃を受けたり各商店、
昨冬より本春に掛け巨多の貨物を
入れ開江と與に之れを三姓、黑河
の各倉庫に供給する思惑の越汽船
航の爲め養蚕の道なく又汽車輸送
更に困難の情勢に在るを以て此等

連列後郎轉左郎
潛を極めり(要案)

●總督墓所參拜

長谷川總督は二十日午後一時より
德里に赴き故李公殿下の墓所に
で更に附近朝鮮人部落に入りて親
鮮人一般の生活狀態を視察し夫

四日間校洞公立普通學校に於て開
 の筈にして
 私立學校教員講習會は七月二十
 日より八月四日迄十四日間校洞公
 答

普通學校に於て開館すべし

鮮人警部試験施行 總監部にては
一日朝九時より鮮人警部試験を行
たるが受験者九名なり

●東拓株主總會

洋殖會社の第九回定時株主總
は既報の如く二十二日午後一時よ

東京商業會議所に於て開會する
なるが會議事項は左の如し
大正五年四月一日より大正五年三月三十
日正午迄の事業報告書 昨午正午 賃借對照表
の貸付報告書承認の件
第九期利息分配案議決の件
臨時三度任期別議に付するの件
臨時三度改組請願件 野村伊太郎 林市蔵
の請願件
井上義典、村岡恒雄、松岡龍之六氏に關する
請願件

大原秘書役使上 朝鮮銀行
分東京支店に在任する事となり四

大東の東京有住期間は未定なるも同々
京、城間を往復すべしと

岩田氏の移民視察 入京
なりし奈良縣に新郡たる岩田守氏は
九日東布を往訪二宮殖民隊長等に
き東振移民の状況等を見よに副
つが二十一日午前九時十分南大
東別荘にて東布社長案内の下に

千葉氏送別會 國司司法部
一官、秋山參事官、鮎貝房之進、
可き前總督府嘱托千葉昌胤氏を二
三日午後六時千代本に招待送別會
行開城附近に於ける移民の實勢を
察したりと

小島鹿島醫院開院式 全南
鹿島慈惠醫院開院式は十七日午前十一時より舉行前日福海九に於て著島、森芳總督府醫院院長、宮本全南道一を初め内地人十七名華人約百名來賓あり、城川院長の開院式辭にて、總代理、天寶院長の式辭宮本一

學富日才、る三十一日は
 雲低迷して雨天に非ずやと氣
 めたるが各候補者は先を競う
 場前に選舉事務所を設へ九時
 と聞か

仲町道路より淺岡仁川ホテル
 會議所入口等には
 候補者の
 芝十松と
 聯ねたる奇觀を極めたり和田
 橋方を事務所とし阪倉氏は山
 之に續いて松田伴の兩氏奥
 には白神氏淺岡に添ふ左側に
 少から
 下は夏
 甚だし
 の増加
 むるか
 縮減生
 て固よ
 べくも

幕を張り
へ横いて淺氏は左關傍に堂々
佛をなし平山氏は舞臺の如き
敷けて自ら右權者を物色し淺
北島三氏も
れに並び
有側には大
運動員十數名
木氏あり何れも運動員十數名
無く尤

運脚員約十名
るより
し

▲米
聯合國
必要上
す可し
が三井

山下の諸氏は事務所を設けず
 はビラは勿論自身さへ
 を現はさざりき、選挙
 野野井正面に末水省三、河野
 高田常三郎、美濃谷榮次郎
 倉人及び道磨よりは後藤書記
 たり投票
 最近の
 聞と云
 鐵、鉄
 焼
 悲境に
 於て約

の一番は、濱町の松田佐清である。中川喜七、平田直造、佐藤敏等十時頃には百六十名、十一時には二百五十名、正午には既に四十名の投票ありたるより見

先鋒 越より
は兩三
となれば
の時代
春米

身材輕壯、出仕盛、勇武多を
 有るに於て六百四十噸伊國に鈴木商店
 兩鐵匠盛を極め倫敦に向け郵船
 由丸凡にて五千八百噸を縮めとし
 南浦五百四十英に凡八百四十八
 バタビア一千袋、スラバヤ二千
 千九百袋等何れも五月六
 送するものなるが之が爲め
 定を
 總會
 名を
 州州

神田中佐は十九日より約定を以て管内巡視の途に
の巡視は鐵道沿線を除く

め公州へ出張中なりし
長甲斐武一氏は十九日午
五分著列車にて歸任せり
▲旅團長歸任 歩兵
長金久保少將は過般來忠
部隊還視中のところ十七
日發着、旅團長に就任す
る

八日歸任。道枝帥任。
 秀次氏は過般金羅南北道
 ところ十九日歸任。清岸
 艦來總督府技師梶野功氏
 中なりし。慶北迎日海より
 の間の海岸線。今因。爲
 を完結せり。練兵場道路

大次郎氏に依り之れが検査
果樹組合準備 慶北果樹
調査に關し二十日午前
和歌山に於て同會發起
式哲教會諸席 聖書を御
京鈴不正一氏は二十二日

實教會に於てお伽敷の路
 るべし
事 消 息
 ●種行殿共少佐▲屯野崎兵中尉
 ▲大天宮様へ
 ●團遊樂場 町上前尾へ
 ●釜山地方法院出度支監判事 二
 (北)第 三部長 同上
 (六日郵便費) 同上

氏(鍾葉家) 二十三(召南)大門
士(未時授) 二十一(附仁川)
鍾咏 結城(寄室)
水則 眼雲 斷續 黑 還 平
草 不見 人 體 不 出 山
寧州 洪 洛 直 接 南 流 經

平原想見落華風
 水至今咽咽中英雄
 離降不識身何在罪非輕
 逐逐流而下黑風江
 現民忍說王城革命劫
 曲却將餘韻送征人

利亞より 高橋生

[illegible]

◇ 攻防共に目覺ましい進歩 ◇

政治の上にも經濟の上にも未だ其時期に非ざりしを以てあるが今や我國の潛水艇は非常に其數を増加し殊に昨年海軍共不作にして收穫に大打撃を蒙り中には伊佛は石炭に缺乏を來してゐるから潛水艇の購置としては最も適當で必ずしも豫知

しい之等の手段は從來各國でも他に用ひてゐる所で今後更に一層の研究を要する(英海軍省談)

● 献上穀地鎮祭

● 春川昭臨江に於て

五月十六日午前十時より春川郡府内に附設坪里春川邑より

十六日午前十時より春川郡府

以上の効果 あるべきを
 信ずる」と言明し又一開港の如きは
 「一度潜水艇戰を實行すれば二ヶ月
 を出でずして英蘭を屈服せしめ得る
 處と揚言してゐた程」還は朝鮮共に
 海航艇戰に對して固き自信と依拠を
 有してゐた併し海航艇戰を實施して
 から既に三箇月半になる

立國汽船の伊沈總噸數は七十八萬

所によれば月に於ける交戦國及び中立國汽船の伊沈總噸數は七八萬噸以上つてゐるを稱へてゐるが直に信據する譯には行かぬ殊に近頃は潜水艇の襲撃に對する汽船の警戒は頗る嚴重で一義や二義強なれても離れる大けは難つて中には半ばは汁みながら首尾^{しりぞ}進下せる船が少く無い英國海軍が時々發表する

◇遭難汽船中　にも之等の機件^{きけん}が約三割を占めてゐるに獨逸潜水艇は現在どれ程の數があるか

天地位と鎮まじき
來稿なる 好日如
き今 祭式の次第
を記さむに三十坪
の耕作地には神籬
を設けて周圍は白
木の薪棚を繞らし
祭壇に向ひて右方
に道長、官廳事務
部長(代理副官)左
方に津村道雄、新
入黨者排氏並びに
正門の左右には

力を潜水艇の建造に傾注しつゝ

六十隻外に整列九十隻と報じてゐる。若し信ならずば合計二百五十隻で戰後實に百二十三隻の

◇新艇を建造 した譯である。爾つて露連潜水艇の活動狀態を見るに、昨年の九月頃より、海軍の要港に於ては艦に増加したは艦艇の數に比するが又一面には艇艇者の技術にも大に關係があるだらうと思ふ。尚ほ潜水艇の宣言以來露連は

警務部部長分隊、警察學員、各警署生徒共約六百餘名の参加あり、前九時警察諸艇の連續終るや、同九時四十分決定の通り警艇をなし、同十時正申曉上各位手水の機次は長官の命令を行ひ、それより本府より出帆の連式艇一隊、官に依り儀式概済み正午十二時終了したり云々

● 蠟島漁業終る

四月十三日より開始されたる全南光都郡島の石首魚漁業は五月中旬を以て終期に入り、目下漁船は勿論陸揚げの船隻復々、船師は全部出帆し、船夫は、黄連草連中、へきつ

麥に百十萬石
道各地に於ける農作物の概

期に當り豪雨なき限りは先づ平年作
を聞くに葵作は昨冬の驟雨に依り甚
しき被害なりしと雖も其後今日に至
るまで幸ひに天候適順なりし結果順
に生氣を回復したるを以て今後成熟
期に當り豪雨なき限りは先づ平年作
を終了し來實劍客一同立食の饗宴

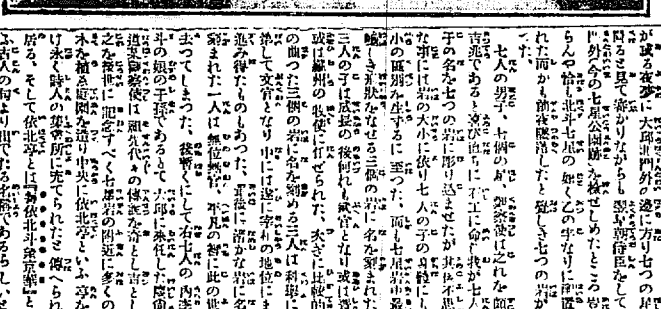
數年前まで大塚に於ける内鮮人の遊藝地として
板を曳くものゝ多かつた七尾公園も鐵道用地

方を除くの外大部分苗代の播種を了
 し中には既に芽せるもあり陸地掘
 は悉く其の播種を完了したる後何等
 の支障なき模様なれば此まゝにて推
 移せんか農作物は前途頗る好望なる

翌年節分大坪に於ける内野人の遊覧とし
 入見せしもの大に賑ひ共々永年の風氣を懐き去つた
 であるが此の七日松公園に在る文字彫り足
 れた七色の燈籠に七足燈籠する若殿朝
 人即ち大津傳次郎が、昔から時代文字家
 といふ傳北道の、親交があつた。

には海に絶つて七人の男の子が居たのであ

らんや恰も北斗七星の如くこの字なりに降置
れた而かも前後脱落したと覺しき七つの若

[illegible]

武道大會

獄典線路氏の入京を機として二十日、京
城大河門監獄教誨堂に於て全監獄
職員、道大を開催せり。参列者は京
城、西大門の兩監獄を初め永寿、蒲分
城、釜山、清州、大邱、平壤、咸興、
公州、光州、各監獄職員及び府内本
町、鍾路、昌寧、宮各監署、警務局、
警務總監部、京城分監、京城憲兵隊
本部、憲兵司令部、視察分監、警
官練習所等の各隊署、講道館、柔道研
究會、東洋協會專門學校高等より
武會、東洋協會專門學校高等より

來た。其時、警察長とする 警の出張なりといふ
記者の解、遺憾と思ふことである（大邱）

に盛會に午後七時頭散會せり
みに當日の高懸試合の成績中、主々
もの左の如し

●本立水取 二時西大門分監より、二時西大門分監より、
立木水取 三時同宮監署より、四時大邱分監より、
第一章 二時宮城守方方義義、二時西大門分監より、
秀等典山光臨

●瑞穂神社の祭典
全北扶那郡瑞穂面川村長、郡主、
瑞穂神社の祭典

壇の口に注意

[illegible]

に 冬でも空氣中に居るが夏は一瞬

[illegible]

めて早く右の現象を呈する此ク
ムが能く固まるが之は種々の微

[illegible]

アレを其儘堀の口から平氣で飲

[illegible]

△熱湯で洗ひ 次は擦

[illegible]

早川演藏部
直營
有樂館
電話(階上)四九七番(階下)二〇五番

[illegible]

名優井上正夫、木下吉之助等の聲勢連が、本生役を代表して演じる血と涙との名品劇

消化

ゴウ

効く
カチン
ゴルフはタ
カセを主眼
にせらる消化
剤

用合式味盤製昌裝町東

▲米國キリストン會社製作○滑稽活劇
チキプリンのなぐと合ひ(全二千呎)
▲尾上松之助以下全員大事業
【史劇上野戰史天香八郎(全三巻)】

[illegible]

孝たらんとして千辛萬苦懸鞭ふる社會の因循
弄はされて遂に犠牲となる可憐なる獅子彼の
美貌は反て己を災害し義妹と惡妻の虎計繼

大坂歌謡伎中村梅昇一行
 國名名残り廿二日替り藝題
 ▲前夜 宣道心
 ▲中夜 伊勢音頭油屋千人斬
 ▲切夜 名作左小刀
 廿二日より各入場可也
 大坂池田三橋芝山二丁目店
 電話 六三三七
 黄金館

大坂池田三橋芝山二丁目店
 電話 六三三七
 黄金館

丸山亮平商店
 電話 一〇〇四
 一〇〇五
 一〇〇六

丸山煙草きらいになる煙

幼名吉田富太郎は道人掃ゆりの傳授に依り續
れ遠逝の秘意を受け由井正雪と改め金井半兵衛

[illegible][illegible]

水

調製
日清
氏
五、六
十三、
三、四

二、三
九、十
一、二
七、八

三、四
五、六
七、八
九、十

一、二
三、四
五、六
七、八

九、十
一、二
三、四
五、六

七、八
九、十
一、二
三、四

高木壽君

右京城學校組合議員候補者として
最適任と認め之を推薦す

- 同 京城旭町一丁目有志
- 同 二丁目有志
- 同 三丁目有志

各種萬年筆即時修繕精舎
京城旭町二丁目(府廳左横入)
東京ハイネン 京所

天下モトモト
品百歳必奇効起ス

本品はドクトル監作先生の苦心創製
されたる靈劑にして消化營養補血に特
効ある貴重成分のみを配合したる完
全無類の強壯靈藥なり
消化不良 食慾不進、神經
衰弱、陰萎、精力性慾の減退
其他一般衰弱性の病に於てハ
本館新刊にして一種一冊購有す
東京市本郷區眞砂町三番地
發賣本舖百歳商會
有名薬店にあり 振替東京三五五二番
電話下谷四三八番
定買半月分金一圓
郵料二十錢送料八錢 二錢
販賣御希望の方は御申込あれ

小内科 院長上京
中の臨
兒科 附臨す
池上醫院
京城柳井町(電二七一番)

金剛一デー

五月十一日迄 左品特別一割引
同二十五日迄

- ▲金剛山 ▲▲
- ▲金剛飴 ▲▲
- ▲金剛糖 ▲▲
- ▲金剛羊羹 ▲▲
- ▲栗羊羹 特價金十二錢

京城本町 龜屋
電話二十七・四七五番

コークス値上廣告

コークス 販賣共噸に付き二圓值上
以賣壹俵 七拾五錢
右の通り五月十八日より値上致候
間以紙上謹告仕候

京城長谷川町五十八番地
瓦斯コークス手販賣
同用器具販賣 南 豐商會
電話一九二六番

消毒
防臭

アルボース

明君道中記

第百五十二回 田邊南龍口演

本多上野介正純が自衛を... 明君道中記 田邊南龍口演



内命を傳ふに相違ない、而も... 明君道中記

MARUKAN 最上清酢 品質及製造日本第一也 美味滋養に於て日本第一也

五月二十三日九日 本多上野介正純... 明君道中記

髪手人 髪の良い人には愈々良き人 植物性美毛劑加味 ホーカ一美髪液

白色美顔水 お用ひの方は仰せられます 斯うもお化粧は 楽しいものかと

積立金 貳千貳百七拾萬圓 株式第一銀行京城支店

[illegible]

且つ治水事業殆んど之れ無き

京日案内
 通一週金 番外一編金(僅名一編)
 通五十金 四二(僅名一編)
 普 通
 内外勤務員某新聞支局(採用) 願
 希望の方は午前十時迄來あわね
 希望 丁目四六金光教南人 願本
 電話議物
 但し百番三登めの
 黄金町一丁藤山洋行内 土屋 37
 黄金町一丁藤山洋行内 土屋 37
 電話代認入用

印刷工（鮮人紙差）及鮮人植字工
 用望みの者は京城明治町二丁目
 四七 稻美堂印刷所 38
 番外
 狂犬診療衛防注射
 救急の入口
 仁川家畜醫院
 院主 小沼 39

廿四の兩日無料▲黃金町三(普賢)
停留
南向
阪大
妙勢院出張
第一生命
外務員招聘事務處
無不問自銀腹盛
携帶午前中來納第
實なる保證人要二
園公家口右側二軒目要一
漢國公園
採用
年齡三十未滿中華
程度學校卒業通達
地天町

一切の治療御依頼に應ず
 柔術道場
 明治町
 給年金即時立替
 山口屋

博士田中教授の授意で、大塚製薬の技術者による研究所代理店の特製品である。
 (電話) 一五五七・一五七四
 ① 玄米精乳は、北米玄米を原料として、高度な技術で加工された、栄養価が高く、消化性も優れた食品です。

漢文講義錄を發行す漢文講義
 辭義編纂執筆に係り說明懇切
 師は親く會員の質疑に答へ詩
 文漢本目大

總人員一千人
獎金七百五十圓
法、體裁、實質に幾多の新案を配し、悉く細羅網鋪したるものにして、軸を企圖し、目下特許出願中。本成り愈々發賣す。法曹家は勿論、在陸軍部註文あらんことを。

新活字應用全一冊發售

土書

參拾金 日鮮文金四十錢 月

刑罰學
 刑法總論
 刑法分論
 刑事訴訟法
 法學概論
 憲法
 民法
 債權法
 物權法
 商法
 銀行法
 保險法
 海商法
 國際私法
 國際公法
 行政法
 財政法
 稅法
 社會法
 勞工法
 少年法
 婦女法
 兒童法
 老人法
 殘障法
 宗教法
 民族法
 移民法
 難民法
 難民法
 難民訴訟法
 難民保護法
 難民安置法
 難民遣返法
 難民拘留法
 難民審理法
 難民上訴法
 難民救濟法
 難民補償法
 難民賠償法
 難民救濟金
 難民救濟費
 難民救濟稅
 難民救濟捐
 難民救濟債
 難民救濟權
 難民救濟義務
 難民救濟責任
 難民救濟權利
 難民救濟地位
 難民救濟資格
 難民救濟條件
 難民救濟程序
 難民救濟期限
 難民救濟範圍
 難民救濟對象
 難民救濟標準
 難民救濟原則
 難民救濟宗旨
 難民救濟目的
 難民救濟意義
 難民救濟價值
 難民救濟功能
 難民救濟作用
 難民救濟效果
 難民救濟影響
 難民救濟地位
 難民救濟資格
 難民救濟條件
 難民救濟程序
 難民救濟期限
 難民救濟範圍
 難民救濟對象
 難民救濟標準
 難民救濟原則
 難民救濟宗旨
 難民救濟目的
 難民救濟意義
 難民救濟價值
 難民救濟功能
 難民救濟作用
 難民救濟效果
 難民救濟影響

[illegible]

國五十六錢、銀數三千九百十五
 京城其他各地を流浪し、（一）に小年五月
 中旬裡に流れ込み、（二）茶町下宿業角

松田竹の島人作

小坂校の正教員全部を被保險人と
 する保險制度を設くるの可否」と云
 ふ色の提つた一案が東京市の教育
 會から持ち出された、之に就き澤柳
 政太郎博士の
意見の大要を摘記すると
 下の如くである外國では勞働者に強
 制保險を課して居る所はあるが小
 坂教師に強制的保險を課す云ふや
 うな事は今まで何處の國にも無い話
 である。尤も帝國教育會では教員の
 互助法の普及獎勵と云ふ規則の一環
 があつて現今では東京を始め他市
 などでは教員仲間て病氣の爲め入院
 したり死亡したりする場合に其の葬
 料や遺族の困らない様に名々幾分

柴門當木寛。朝夕見宵風。玉石蒸爲
 氣。閑閑過曉。
 同 之 亭
 杏花天氣政黨潮。山北南山盡翠嵐。獨
 倚松松日午幽人只合一簪簪。
 題李自謙黃圖。
 李白清狂絕世稱。王侯劍鋌刈戈揮。沐
 香亭上春詞調。唱明何曾下世歸。
 同 撫 松
 風風一醉同鄉鄰。誰更知翁祿牡丹。魂
 繞金陵還故海。隔來却勝長安。
 停雲會屋雲雲懷詞兒。
 王自白。好見門法不俗。
 送歸嚴老師之巡鶴。
 浮 碧 樓
 みころもてにかざりひつきな
 風薫る道中のみん満茶なれ
 日華なむむるをなにしとし

孝 駒
 人

[illegible]

はホンの腰掛的のものだし又准教員
は將來正教員のなる階梯であるから
之を入れる必要を認めなかつた、そ
れで現在我國の小學正教員の總數は
約十一萬餘人も居るが假りに今各自
が千円宛の保險に入るとすると契約
第一應酬と云ふ我國に二三しかない
程の額に上るゝ而して集まつた保險

料を

如何に運轉するかと云ふ

と私の考へでは之村町に貸付て

教育事業即ち身長の政策等に充て

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

京城市報代埋部編輯東京三〇〇番

▲書籍御案内▼

外交奇譚 定價二五
自然と人生 定價四〇
青蘆集 定價二五
青山白雲 定價二五
探偵異聞 定價二五

讀者俱樂部の小説など一冊等長袖紅毛襪等類二十八頁發售中
山陽新聞社の講談小書第二十八號發售中
本館發行坂下八路號電話二

▲諸讀友覽第六六號▲ 岡山の長崎の神戸の大阪の京都の東京の各府縣の讀者俱樂部の讀者同志の如く、其の妙趣等如例、二十圓發售中、送下當此所也。

品質も評判も買付も
一番よい
しらが染君か代は
何が故に一番よいのか？
▲染方手軽冊子方に染り
▲毛質を決して損せず
▲髪毛を直し
▲染色長く発す
好評判製「君
か代」は液體にして使
用方一層便利なれば是非一
度御試みを願ひ
本品に至る處の有名な薬店化
粧品店にあり

定期 二十八日
特小 二十四日
特小 二十五日

東京市銀座山崎町
本舖 山崎商店
大阪市東區堺筋
代店 伊藤明日堂
京都府下町
振發 大岡三九〇



代の君

白毛
赤毛
めぞ



内外を通じて
 是れ以上の香水は斷じてない
 一滴用香水の元祖オリヂナル

宮内省御買上品

原 料 香 木 オリヂナル

嬢様の
 お髪に

オリヂナル

一滴づつ

それはくいい匂い
 このがた

殿方の

御出かけに

オリヂナル

一滴づつ

終日爽快!!

信物あり發賣元に御注意
 カネマル本舗 東京 安藤井筒堂

[illegible]